

子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

福生市では、子育ての喜びが実感できるまちを目指し、子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画として、「福生市子ども・子育て支援事業計画」（2015～2019年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

第二期（2020年～2024年）計画の策定にあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

すべて無記名でお答えいただくため、個人が特定されることはありません。また、お答えを他の目的に使用することはありません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

2018年10月

福生市長 加藤 育男

1 調査の対象者

未就学児童（0歳～6歳 1, 200人無作為抽出）

※2018年10月1日現在の住民基本台帳から抽出しています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。
（例）9時～18時、17時まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
11月30日（金）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】福生市子ども家庭部 子ども育成課 電話：042-551-1733（直通）

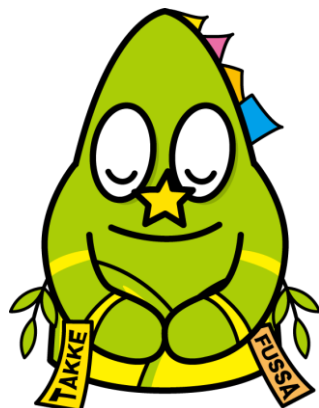
FAX：042-551-2133

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

アンケート調査票に使われている用語の定義

- 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所（園）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
- 教 育：問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼稚園、認定こども園での教育の意味で用いています
- 保 育：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所などで行われる養育の意味で用いています



より良い計画づくりのために、
アンケート調査への回答にご協
力をお願いします。

福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

福生市 ()

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を () 内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 () 人 末子の生年月月 平成 () 年 () 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんを含めて家族は何人ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めて回答してください。

家族の人数(あなたを含めて) _____人

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親・母親ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

子育ての環境についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父親・母親ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母
5. 幼稚園 6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他 ()

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園
4. 保育所 5. 認定こども園 6. その他 ()

問 10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 【問 10-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問 10-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ---▶ 【問 11へ】 | |

問 10-1 問 10 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|-----------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | } 【問 11へ】 |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約があり心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他 () | |

問 10-2 問 10 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問 11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. いる／ある ---▶ 【問 11-1へ】 | 2. いない／ない ---▶ 【問 12へ】 |
|-------------------------|------------------------|

問 11-1 問 11 で「1いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------------|-----------------|-------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設（児童館等） | 5. 保健センター・保健所 | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 | 9. かかりつけの医師 |
| 10. 自治体の子育て関連担当窓口（子ども家庭支援センター等） | 11. インターネット・SNS | |
| 12. その他 () | | |

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|--|----------------------------|----------------------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | }
}
}
}
}
} | }
}
}
}
}
} |
|--|----------------------------|----------------------------|

(1) - 1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

(1) - 2 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時~18時のように、24時間表記でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

家を出る時刻（ ）時ごろ 帰宅時刻（ ）時ごろ

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|--|----------------------------|----------------------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | }
}
}
}
}
} | }
}
}
}
}
} |
|--|----------------------------|----------------------------|

(2) - 1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間表記でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻()時ごろ 帰宅時刻()時ごろ

問14 問13の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問15 問13の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問16へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| →1週当たり()日 1日当たり()時間 |

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| →1週当たり()日 1日当たり()時間 |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問16-1に示した事業が含まれます。

問16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ 【問16-1へ】
2. 利用していない ---▶ 【問16-5へ】

問 16-1 **問 16-1～問 16-4は、問 16で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。**
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（)

問 16-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時～()時

(2) 希望

1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時～()時

問 16-3 **現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。**
「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は利用している区市町村名をご記入ください。

1. 福生市内
2. 他の区市町村() 区・市・町・村)

問 16-4 **平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。**
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他()

問 16-5 **問 16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**
利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親族の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他()

問 17 **すべての方にかがいます。**現在のあなたの考えに最も近いものをお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。対象のお子さんが1歳児以上のときは、0歳児だったときのことを振り返り、お答えください。

1. 育児休業制度が整っていれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい
2. 一時預かりなど、不定期な保育サービスを利用できれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいので、保育サービスを利用したい
4. 保育園（1歳児クラス、2歳児クラス）に確実に入れるのなら、1年以上は在宅で子育てをしたい

幼稚園・保育所・認定こども園等の無償化についてうかがいます。

「幼稚園・保育所・認定こども園等の無償化」とは…

政府は、消費税率引き上げ時の2019年10月1日から「幼稚園・保育所・認定こども園等の無償化」について、次のとおり実施することを目指しています。

○幼稚園（※）、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもたちの利用料を無償化

○地域型保育、企業主導型保育事業も同様に無償化

○0歳から2歳の子どもたちの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化

○その他に、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等、就学前の障害児の発達支援の利用料を無償化

（※）・子ども・子育て支援新制度の対象とならない幼稚園の利用料は、月2.57万円を上限として無償化

・通園送迎費、食材料費等は無償化の対象外

問 18 **すべての方にかがいます。**上記の無償化が実施された場合、教育・保育施設を利用したいですか。あるいは、異なる教育施設を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在利用している教育・保育施設を継続して利用したい ---▶【問 19 へ】
2. 異なる教育・保育施設を利用したい ---▶【問 18-1 へ】
3. 現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい ---▶【問 18-2 へ】
4. 現在は利用しておらず、新たに教育・保育施設を利用するつもりはない ---▶【問 19 へ】

問 18-1 **問 18 で、「2. 異なる教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方にかがいます。**上記の無償化が実施された場合、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育所（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（

問 18-2 **問 18 で、「3. 現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方
にうかがいます。**宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと
考える事業をお答えください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育所（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（）

問 18-3 **問 18-1 または問 18-2 で、「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の
預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた
方にうかがいます。**特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を
最も希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。※保健センター・公民館などは、「2」に当てはまります。

1. 地域子育て支援拠点事業
（子ども家庭支援センター、児童館の乳幼児対象事業や保育園で実施しているひろば事業、子育て相談事業）
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. その他福生市で実施している類似の事業（具体名： ）
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問 20 問 19 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週当たり 更に（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①パパママクラス(母親・父親・両親学級)、離乳食教室等	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②保健センターの育児相談等	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③子育て世代包括支援センターの相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤家庭教育に関する学級・講座(児童館・公民館など)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥教育センター・教育相談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧子ども家庭支援センター(子どもと家庭の相談窓口)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨自治体発行の子育て支援情報誌(子育てハンドブックなど)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑩はとぼっぼやほっとひろばなどの子育てサロン	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑪保育協議会(なかよしクラブ)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑫図書館の乳幼児タイム、おはなし会	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。
(一時的な利用は除きます。) 希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように 24 時間表記でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日 (注) 現在利用している方は除きます。

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |
| () 時から () 時まで | |

(2) 日曜・祝日

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |
| () 時から () 時まで | |

問 22-1 問 22 の(1)もしくは(2)で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3. その他 () | |

問 23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。
希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように 24 時間表記でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |
| () 時から () 時まで | |

問 23-1 問 23 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 親等親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3. その他 () | |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 24 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 16 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 25 にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ---▶【問 24-1 へ】 2. なかった ---▶【問 25 へ】

問 24-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日と数えてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	()日
2. 母親が休んだ	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
5. 病児・病後児の保育を利用した	()日
6. ベビーシッターを利用した	()日
7. ほっとサービスやファミリー・サポート・センターを利用した	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
9. その他()	()日

【問 24-5 へ】

問 24-2 問 24-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 ---▶【問 24-3 へ】
2. 利用したいとは思わない -----▶【問 24-4 へ】

宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
うかがいます。

問 25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 保育所の一時的預かり保育 （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不特定に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：乳幼児ショートステイやトワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

【問 26 へ】

問 25-1 問 25 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 慣れない事業の利用は子どももかわいそうだから |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない | |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない | 9. その他（ ） |

問 26 問 25 で 1. から 6. の選択肢を選んだ方にうかがいます。宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的	（ ）日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）日
3. 不特定の就労	（ ）日
4. その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	

問 27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった -----▶【問27-1へ】	() 泊
	2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業）	() 泊
	3. 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	() 泊
	4. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	6. その他（ ）	() 泊
2. なかった		

問 27-1 問 27 で「1. あった」のうち「1(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 28 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）	週 () 日くらい
4. 学習塾	週 () 日くらい
5. 児童館	週 () 日くらい
6. ふっさっ子の広場 ※1	週 () 日くらい
7. 学童クラブ ※2	週 () 日くらい → 下校時から () 時まで
8. ファミリー・サポート・センターのサービス ※3	週 () 日くらい
9. 公園	週 () 日くらい
10. 図書館	週 () 日くらい
11. その他 ()	週 () 日くらい

※1 「ふっさっ子の広場」

ふっさっ子の広場は、放課後に小学校内の施設や校庭を利用し、安全な見守りの中で、子どもが安心して楽しくすごせる「学び・体験・交流」の場です。（利用には登録が必要です）

※2 「学童クラブ」

学童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては申請が必要となり、一定の利用料がかかります。

※3 「ファミリー・サポート・センター」

育児の援助をしてほしい方（依頼会員）と育児の援助ができる方（提供会員）が会員となり、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織（有償ボランティア）です。

問 29 宛名のお子さんについて、高学年（5～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間表記でご記入ください。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）	週（ ）日くらい
4. 学習塾	週（ ）日くらい
5. 児童館	週（ ）日くらい
6. ふっさっ子の広場	週（ ）日くらい
7. 学童クラブ	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
8. ファミリー・サポート・センターのサービス	週（ ）日くらい
9. 公園	週（ ）日くらい
10. 図書館	週（ ）日くらい
11. その他（ ）	週（ ）日くらい

問 30 問 28 または問 29 で「7. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用する必要はない		

問 31 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用する必要はない		

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 32 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である) ⇒取得期間()日	2. 取得した(取得中である) ⇒取得期間()日
3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んで ご記入ください)(いくつでも)	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んで ご記入ください)(いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問 32-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた | 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた | 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問 32-2 問 32で「2取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | | |
|--------------------|----------------|---------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である | 3. 育児休業中に離職した |
|--------------------|----------------|---------------|

(2) 父親

- | | | |
|--------------------|----------------|---------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である | 3. 育児休業中に離職した |
|--------------------|----------------|---------------|

問 32-3 **問 32-2で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。**

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。(年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。)

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () ヶ月

(2) 父親

() 歳 () ヶ月

問 32-6 **問 32-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。**

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ()

①父親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ()

問 32-7 問 32-2で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用した	2. 短時間勤務制度を利用しなかった
-----------------	--------------------

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用した	2. 短時間勤務制度を利用しなかった
-----------------	--------------------

問 32-8 問 32-7で「2.短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	
2. 仕事が忙しかった	
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	
7. 子育てや家事に専念するため退職した	
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	
2. 仕事が忙しかった	
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	
7. 子育てや家事に専念するため退職した	
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	
10. その他 ()

問 32-9 **問 32-2で「2.現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。**

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

あなたの子育てについてうかがいます。

問 33 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある |
| 3. 辛いと感じることの方が多い | 4. わからない |
| 5. その他 () | |

問 33-1 **問 33で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。**

子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 子どもの成長が目に見える | 2. 子どもがかわいい |
| 3. 自分を信頼してくれる(求めてくれる) | 4. 自分自身も一緒に成長できる |
| 5. その他 () | |

問 33-2 **問 33で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。**

子育てが辛いと思う時は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時 | 2. 子育てが思い通りにならない時 |
| 3. 身体や精神的な疲れがある時 | 4. 協力者や相談者がいない時 |
| 5. 子どもが病気の時 | 6. 自分が病気の時 |
| 7. その他 () | |

問 34 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの健康に不安がある | 2. 子どもの発育・発達に不安がある |
| 3. 子どもの食事や栄養に不安がある | 4. 子どもの教育に不安がある |
| 5. 学校での教育内容が変わってきていることに不安がある | 6. 子どものしつけに不安がある |
| 7. 子どもの友だちづきあいに不安がある | 8. 子どもの将来の進路について不安がある |
| 9. 配偶者の協力が少ない | 10. 配偶者と子育ての意見が合わない |
| 11. 子育てにかかる経済的な負担が大きい | |
| 12. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない | |
| 13. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない | |
| 14. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない | |
| 15. 住宅が狭い | 16. 相談相手がいない |
| 17. その他 () | |
| 18. 不安や負担などは感じない | |

問 35 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 乳児の育児に対する支援 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 特別な支援を要する児童への支援 | |
| 12. 特別な支援を要する児童のための療育施設の設置 | |
| 13. 不妊治療費等の助成 | |
| 14. その他（ | ） |

問 36 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

- | | |
|------------------|---|
| 1. そう思う（理由： | ） |
| 2. ある程度そう思う（理由： | ） |
| 3. あまりそう思わない（理由： | ） |
| 4. そう思わない（理由： | ） |
| 5. わからない（理由： | ） |

問 37 「ふっさ子育てまるとくカード」事業（※）についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

（※）「ふっさ子育てまるとくカード」事業とは…地域と市が一体となって子育てをするため、中学生以下の子どもまたは妊婦がいる世帯へカードを発行しています。市内約170の協賛店でカードを提示すると、協賛店独自のさまざまな特典（サービス）が受けられます。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. カードを持っており、利用している | -----▶【問37-1へ】 |
| 2. 事業は知っているが、カードは持っていない | -----▶【問37-3へ】 |
| 3. 知らない | -----▶【問38へ】 |

問 37-1 問37で「1. カードを持っており、利用している」と答えた方におたずねします。「ふっさ子育てまるとくカード」をどう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 満足している | }【問38へ】 |
| 2. どちらかといえば満足している | |
| 3. どちらともいえない | }【問37-2へ】 |
| 4. どちらかという満足していない | |
| 5. 満足していない | |

問 37-2 問37-1で「4. どちらかという満足していない」または「5. 満足していない」と答えた方におたずねします。「ふっさ子育てまるとくカード」に満足していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 協賛店舗やサービス内容がわかりにくい | |
| 2. サービス内容が充実していない | |
| 3. 協賛店舗が少ない | |
| 4. 対象年齢（中学生まで）が低い | |
| 5. 必要性を感じていない | |
| 6. その他（ | ） |

